

D30・D31・D32 ピボットテーブルを活用したデータ分析		【受講対象】
【概要】 表計算ソフトのピボットテーブル機能を活用し、効率よく大量のデータを集計し、様々な視点からデータの分析を行うための手法を習得する。	表計算ソフトの基本操作ができ、大量のデータを様々な視点で分析する方法を身につけたい方	
会場：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 名古屋事務所 （名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見5階）		
講師：D30 河野 正博、D21・D32 荒川 妙子（株式会社さくら総合サービス）		
カリキュラム		
■ 多角的データ分析 《2h》	<u>ピボットテーブルとは</u> ピボットテーブルの基本概念を学ぶ。	
	<u>ピボットテーブルの活用【演習あり】</u> 実際にピボットテーブルを挿入し、データの集計方法や表示方法をカスタマイズしてみる。特定の条件に基づいてデータをフィルタリングし、集計結果を視覚化する。	
■ ピボットグラフによるデータの見える化 《2h》	<u>ピボットグラフとは【演習あり】</u> ピボットグラフの基本とその作成方法を学習する。ピボットテーブルのデータを視覚的に表現することで、データの傾向を把握しやすくする。	
	<u>ピボットグラフの種類の変更【演習あり】</u> ピボットグラフの種類（棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフなど）を変更する方法を学ぶ。	
■ 複数テーブルの分析 《2h》	<u>リレーションシップとは【演習あり】</u> Excelで異なる表（テーブル）同士をつなげる仕組みを学ぶ。これにより、複数の表に分かれたデータを1つにまとめて分析することができる。	
	<u>リレーションシップの設定【演習あり】</u> サンプルデータを使ってリレーションシップを設定し、統合データの集計を実践。	